

報道関係各位

2007年6月20日

森ビル株式会社

省エネルギー型の外気冷却システム「ドライミスト」 六本木ヒルズで本日より始動

森ビル株式会社（東京都港区 代表取締役社長 森 稔）は、来街者の快適性向上および省エネルギー推進の観点で、昨夏から六本木ヒルズに導入した省エネルギー型の外気冷却システム「ドライミスト」の自動制御運転（※）を、本日6月20日（水）より開始いたします。

※噴霧開始条件：気温 27.5℃以上、湿度 70%未満、風速 4m/s 未満、降雨なし

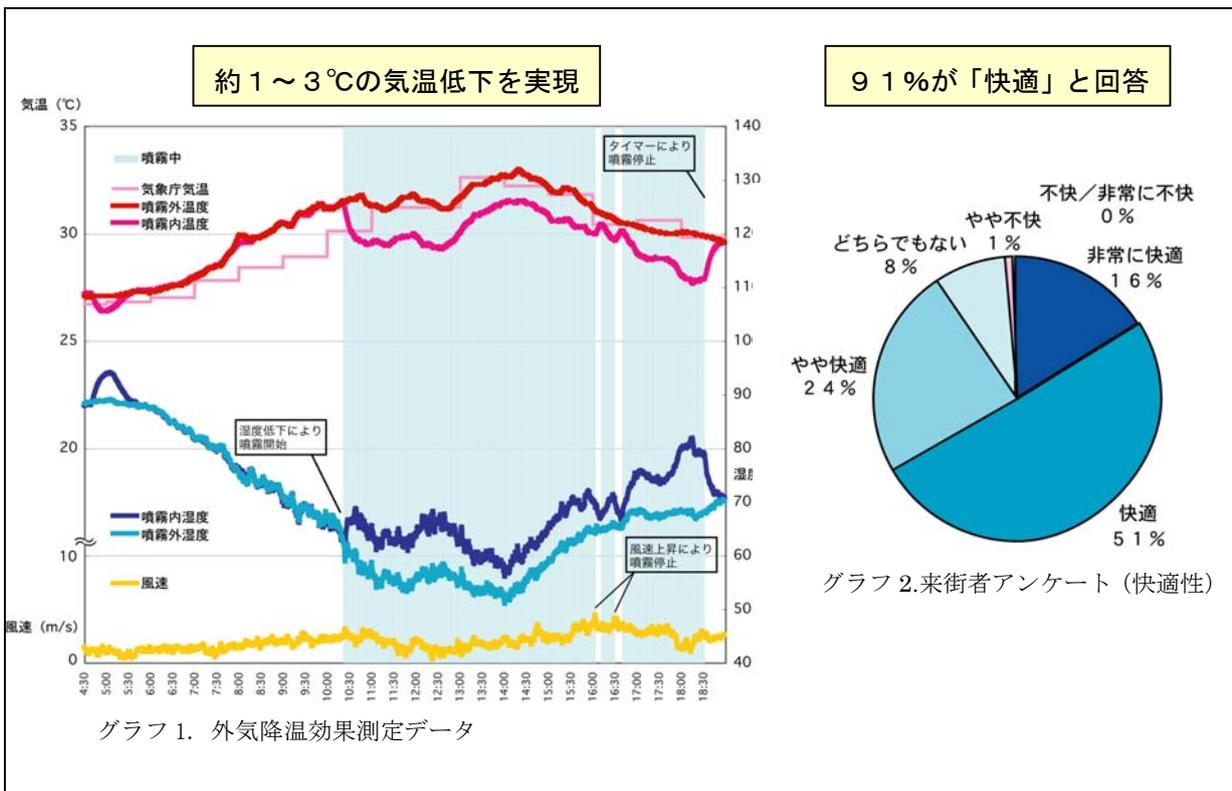
「ドライミスト」は、ベタツキを感じないほどの超微細な水滴（ミスト）をノズルから噴霧し、その水滴の気化熱によって森の涼しさと同様のヒーリング効果が得られる装置です。

※主なポイントは次頁参照



六本木ヒルズでのドライミスト噴霧風景

（参考）昨夏に東京理科大学・名古屋大学が実施した効果測定および来街者アンケートの結果



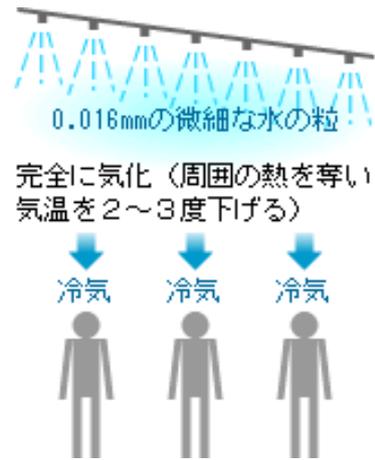
■「ドライミスト」システムの主なポイント

2～3℃の冷却効果

樹木からの蒸散で気温が下がる原理を応用し、ノズルから噴霧される超微細な水滴の気化によって、噴霧エリアの気温をおよそ2～3℃低下させる効果があります。

濡れた感覚がほとんどない微細ミスト

ミスト粒径は16μm(16/1000mm)と小さく、噴霧量はクスノキ林を想定した量となっています。このため、噴霧されたミストは完全に気化し、衣類や肌が濡れるベタツキ感はほとんどありません。



自動制御運転

周囲の気象を観測し運転を自動制御することにより快適な環境を維持します。

六本木ヒルズ・ドライミスト噴霧条件

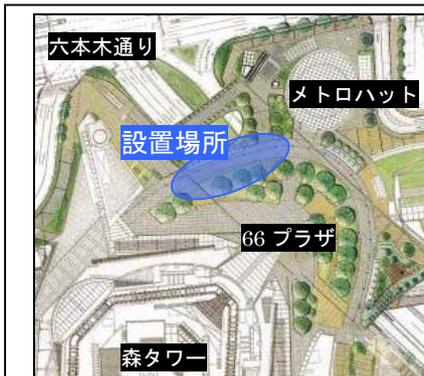
	噴霧開始条件	噴霧停止条件
気温	27.5℃以上	25.5℃以下
湿度	70%未満	75%以上
風速	4m/s未満	4m/s以上
降雨	なし	あり

省エネルギー性

消費電力量はエアコンの約1/30と環境負担が軽く、次世代の省エネルギー型冷却装置として注目されています。

人やペットへは無害

噴霧水には、清潔な水道水を使用するため、人やペットへの影響はありません。



<ドライミスト設置概要>

- 設置場所: 66 プラザの一部区画(約30m)
- 設置位置: 地表約3.5mの高さに3m間隔(計9カ所)
- 噴霧面積: 約180㎡
- 噴霧期間: 2007年6月20日～10月31日(予定)
(2006年は7月19日～10月3日)
- 噴霧時間: 8:30～18:30

<本件に関するお問合せ先>

森ビル株式会社 広報部 野村、竹内

TEL:03-6406-6606 FAX:03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp